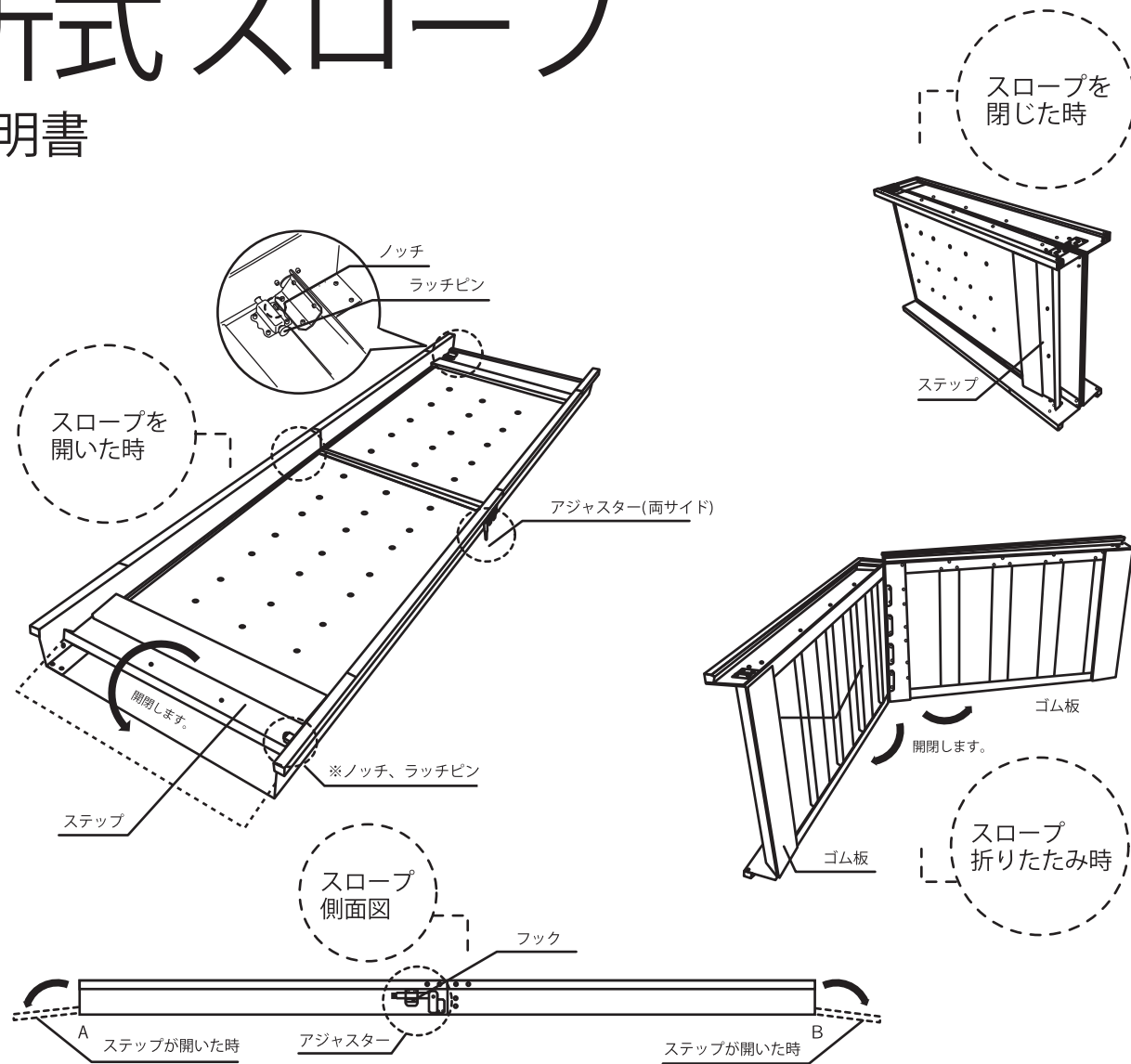


中折式 スロープ

取扱説明書



<材料・重量>

材質 : アルミ合金 A5052 (アルマイト処理材)
 床面 : 滑り止め加工
 耐荷重 : 400kg (全体荷重)

<組み立てに必要な工具>

不要です。

<各部名称>

アジャスター	スロープを地面に安定させる部分です。
フック	アジャスターを固定している金具です。
ラッチピン	ステップをスロープと固定するための部分です。
ノッチ	ラッチピンを固定している部分です。
ステップ	スロープの斜面となる箇所です。
ゴム板	スロープと地面の滑り止め部分です。

※注意事項

このスロープは人の歩行および車椅子の通行を想定し、仮設置が前提となる設計になっています。人および車椅子ではない物の通行には適しません。また常設にも適しませんのでご使用するときのみの設置をお願いします。上記の耐荷重(400kg)は、人および車椅子が連続して通行する場合のスロープ全体に掛かる荷重に対する耐荷重です。台車などの通行の場合、キャスター1点に大きな荷重が掛かりますが、このような集中荷重に耐えうる材質、構造にはなっていません。このような場合、耐荷重以内であってもスロープが破損する事があります。台車などを通行させる場合は表面にコンパネなどの補強板を敷いていただくなど、全体に荷重分散されるような部材をお客様側でご用意いただきご使用ください。

設置方法



指をはさまないように注意して設置してください。



設置する際の注意点と警告の説明です。

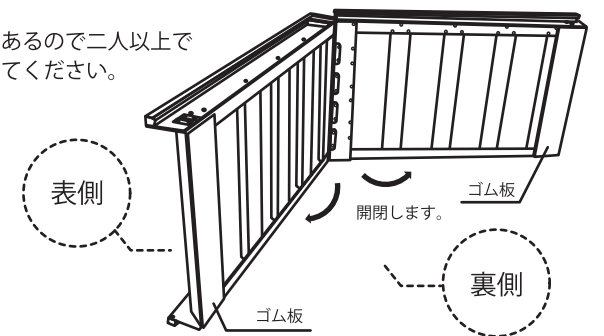
手順1

1 スロープを開く

閉じてある中折れスロープを地面に横向きに立たせ、矢印方向へと徐々に開いていきます。



重量があるので二人以上で作業してください。



手順2

2 スロープの設置

1で開いたスロープ両端AとBを各々持って設置します。(Bが段上に、Aが地面に接地するように設置します。)



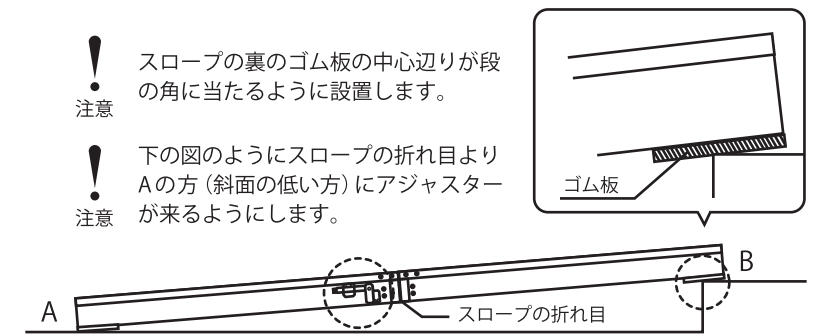
注意

スロープの裏のゴム板の中心辺りが段の角に当たるように設置します。



注意

下の図のようにスロープの折れ目よりAの方(斜面の低い方)にアジャスターが来るようにします。

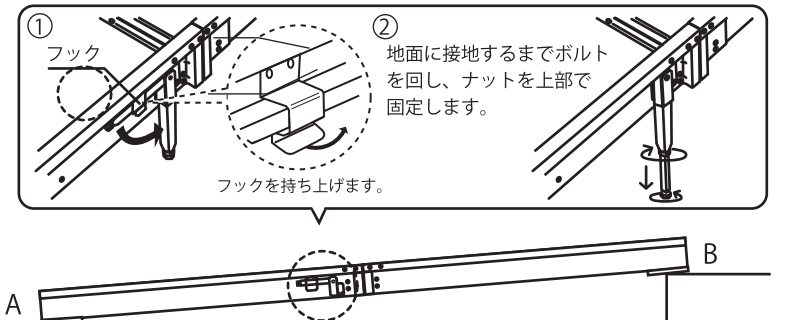


手順3

3 アジャスターの調節

スロープの側面のフックを持ち上げアジャスターを外し、矢印の方向へガチャッという音がするまではめます。(スロープの両サイド共に行います。)

※アジャスターの無いものは手順4へ

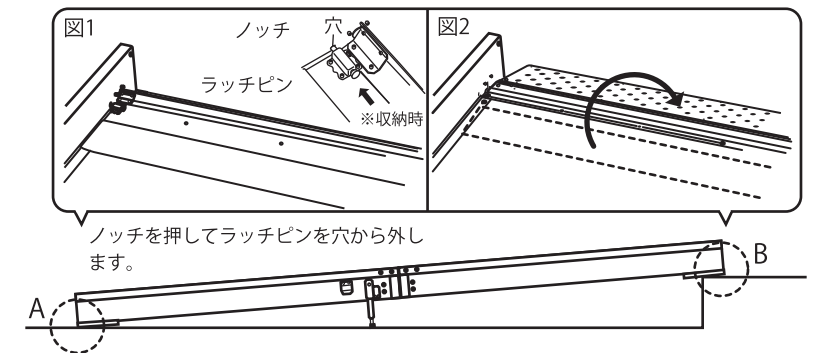


手順4

4 ステップを起こす

ノッチを押してラッチピンをスロープの穴より外した後(図1)、フリーになったステップを矢印方向へ起こします。(図2)

※収納時はスロープ側面の穴(矢印の方向)に、ラッチピンを押し込みます。



※収納する際は4から1の逆の工程で行ってください。

<スロープに関するお問い合わせ>

株式会社 向田工業所

TEL:054-667-7000 FAX:054-667-7001
 住所:〒421-1121静岡県藤枝市岡部町岡部1826-1
 URL: <http://www.mukaida.co.jp>